

エコポA(エース)

建設技術審査証明(都市緑化技術)取得品
審査:国土交通省所轄 公益財団法人 都市緑化機構

都市の土壌には、サイクルが足りない。

コンクリートやアスファルトに囲まれ、生育空間が著しく制限されている都市緑化。そこには、肥沃で豊かな土壌を生み続けるサイクルが欠けています。

問題解決のキーワードは、土壌微生物による活性化。「エコポA(エース)」は、有用な微生物を多く含む有機系土壌改良資材(エコ・コンポスト)。

土壌に3~10%混入することで、植物を健全に育成する土壌環境を生み出します。

安全

成分分析、重金属等分析、その他有害物質の定期分析など、植物の育成阻害に関する試験を行うと共に、発酵の期間、温度、回数をしっかり管理しています。

取り扱いが簡単

熟度が高いため、べとつかずよく土壌に混ざって保管も容易です。またバーク堆肥と比べ使用数量が減るため、置場の確保も楽になります。

土壌改良効果が高い

バーク堆肥に比べ、1/3~1/5程度の使用量で、土壌の養分供給、保肥力の改善が可能です。

安定した供給が可能

原料(下水汚泥)の受け入れ量や生産設備が小さい工場では、一時的にでも出荷量が増えると生産が追いつかなくなります。エコポAは、高品質なコンポストを安定供給できるように生産設備を整えています。

安心

価格はバーク堆肥と比較して約44%下がります。使用量がバーク堆肥の1/5になります。



規格	内容量
8mmアンダー	22kg(約35ℓ)

フレコン袋入りもご用意できます。

A・Gロックとの併用

■エコポA 納入事例／芦屋市総合公園

土壤にエコポAを混入することにより、微生物性が高められ、植物の健全な生育を促します。

改良時には、透水性・保水性を同時に改善できる「A・Gロック」との併用をお薦めしています。

「A・Gロック」は硬質の流紋岩を1,000℃以上の高温で焼成発泡させた、無機質・軽量の土壤改良資材です。

硬質な粒状改良材で防散処理が施してあるため扱いやすく、経年変化の少ない商品です。



施工中の様子

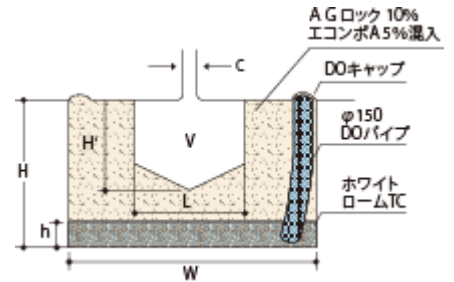
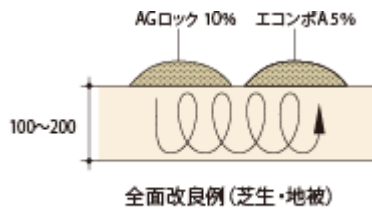


施工後

A・Gロック(硬質流紋岩発泡物)

■容量／50リットル

■容器／クラフト紙袋



	C	L	H'	W	V	H	排水層h			客土材内訳8.5:1:0.5			DOパイプ φ150		DOキャップ		
							掘削植穴深さ	ホワイトロームTC厚み(h)	ホワイトロームTC必要量	客土量	現地発生土85% (×1.1)	AGロック10% (×1.1)	エコポA5% (×1.1)	残土量		DOパイプ本数	DOパイプ長さ
高	10未満	33	25	69	0.017	45	8	30	0.073	0.068	8	4	0.064	2	0.6	2	
	10以上15未満	38	28	75	0.028	48	8	35	0.112	0.105	12	6	0.088	2	0.6	2	
	15以上20未満	47	33	87	0.061	56	10	59	0.209	0.195	23	11	0.167	2	0.6	2	
	20以上25未満	57	39	99	0.110	63	10	77	0.330	0.309	36	18	0.260	2	1.0	2	
	25以上30未満	66	45	111	0.170	69	10	97	0.480	0.449	53	26	0.373	2	1.0	2	
木	30以上35未満	71	48	117	0.210	77	15	161	0.550	0.514	61	30	0.499	2	1.0	2	
	35以上45未満	90	59	141	0.400	90	15	234	0.940	0.879	103	52	0.853	3	1.0	3	
	45以上60未満	113	74	171	0.740	105	15	344	1.540	1.440	169	85	1.447	3	1.5	3	
	60以上75未満	141	91	207	1.320	129	20	673	2.380	2.225	262	131	2.585	4	1.5	4	
	75以上90未満	170	108	243	2.080	153	25	1,159	3.370	3.151	371	185	4.119	5	1.5	5	

注意事項

- エコポAは、有機物を微生物の働きにより堆肥化したものです。高温・多湿状態になると分解が進むことがあります。購入後は直射日光を避け、風通しの良い涼しい場所に保管し、できるだけ早くご使用ください。
- エコポAは有機資材ですので、保管中に放線菌等の働きにより部分的に変色することがありますが品質には問題ありません。
- フレキシブルコンテナ袋（フレコン袋）での納入の場合、多少の時間を要する場合があります。あらかじめご相談ください。
- 目に入った場合には擦らず洗い流し、異常が認められた場合は医師にご相談ください。また誤って口に入った場合は、水で洗浄した後、医師にご相談ください。
- 製品の仕様は予告なく変更になる場合がございます。ご了承ください。



●緑化関連事業部
 東京事業所：〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-15-5 TEL:03-5907-5500(代) FAX:03-5907-5510
 大阪事業所：〒540-0005 大阪市中央区上町1-1-28 TEL:06-6767-1110(代) FAX:06-6767-1263
 福岡事業所：〒812-0888 福岡市博多区板付5-10-18 TEL:092-687-7120(代) FAX:092-687-1650

URL <http://www.toho-leo.co.jp>